

JR連合結成25年 政策課題と組織課題のさらなる前進を図り、これからも安全で信頼されるJRを築こう!



JR連合

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

http://www.jr-rengo.jp

日本鉄道労働組合連合会
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10
facebook
twitter

第48回衆議院議員総選挙
JR連合の政策課題解決にむけて連携強化
議員懇は、小川淳也氏、岸本周平氏、泉健太氏が当選



小選挙区での当選を果たし花束を受け取る岸本周平氏(上左)
比例当選を果たすも激戦を振り返り引き締める小川淳也氏
(上右)台風避難所を周り選挙事務所に駆けつけ祝福を受ける泉健太氏(下)



前参議院議員・議員懇所属の広田一氏(左から二人目)も衆議院で国政入り

フォーラム所属議員等推薦候補
63人が当選果たす

9月28日の解散を受けて実施された第48回衆議院議員総選挙は、10月22日に投票票を迎えた。JR連合は国会議員懇談会所属議員4人を最重点候補、21世紀の鉄道を考える議員フォーラム所属議員24人を重点候補として取り組み、あわせて22人が見事に当選を果たした。

選挙戦は、戦後初めてとなる安倍晋三総理の所信表明演説のないまま「沈黙の解散」で幕を開けた。「国難突破解散」と位置付けたが、8月に発足した改造内閣は国会で何も行うことなく、北朝鮮情勢の問題への対応や私たち働く者のための労働関連法制の審議などが置き去りにされた格好となった。一方、野党においては、民進党を離脱した一部の議員などを中心に小池百合子都知事を代表とする「希望の党」が結成され、それに合流する形で民進党が事実上解党することとなり、政権選択選挙となることが見込まれた。しかし、希望の党への合流に際して、「踏み絵」と言われるように、安全保障、憲法観といった主要政策と一致しない民進党の立候補予定者は「排除する」としたことなどから、民進党議員からの反発を受ける政策の方向性の不一致など、ゴタゴタを取り沙汰されることさらに下降線を辿り、当初の政権選択選挙となる目論見からは全く別の様相を呈した。このように、「憲法改正」や「消費税増税」「原発施策」などの重要な課題があつた選挙戦であった。

第48回衆議院議員選挙結果を踏まえてのJR連合コメント

2017年10月24日
日本鉄道労働組合連合会
(JR連合)

10月22日に投票が行われた第48回衆議院議員選挙において、ご支援ご尽力いただいた組合員や家族の皆さまに御礼申し上げます。また、推薦候補の必勝に向けて献身的に奮闘されたすべての関係者に対しても心から感謝を申し上げます。

今選挙の結果、自民党・公明党は313議席となり、改憲発議に必要な定数465の3分の2を確保し、また、自民党は284議席を獲得し、国会運営を主導できる絶対安定数を単独で確保した。一方、野党においては、民進党が事実上解党となり、希望の党が50議席に留まる中、立憲民主党が55議席と議席を拡大した。また、無所属での立候補者も多数おり、無所属の議席を増やした結果となった。国会・国民軽視を続けてきた安倍一強政治の継続に是非を問う選挙ではあったが、選挙直前の野党再編などの混乱の中で、政権交代可能な政治体制づくりを十分構築できなかったことや、政策論議が置き去りにされたことは極めて遺憾である。

衆議院選挙では初めての18歳からの選挙権年齢引き下げの適用であったものの、野党における混沌とした状況もあり、さらに、悪天候の影響もあり投票率は推定53.68%と戦後2番目の低水準となった。政治への関心が高まらず投票行動に繋がっていない状況については、今一度、国民一人ひとりが、厳粛に受け止めるべきである。

JR連合は、各単組からの推薦にもとづき、連合の方針、およびJR連合の掲げる運動理念、諸政策に賛同する候補者122名を推薦し、候補者の当選に向けた取り組みを展開してきた。とりわけ、JR連合国会議員懇談会の副会長の伴野豊氏(愛知8区)、同事務局長の小川淳也氏(香川1区)、同幹事の岸本周平氏(和歌山1区)、泉健太氏(京都3区)の4人を最重点候補に、また「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」に所属する候補者を重点候補に指定し、各単組の最大限の支援により選挙戦を闘い抜いた。その結果、議員懇談会および議員フォーラム所属の候補者22名の当選を果たすことができた。JR連合推薦候補者としては122名中、63名が当選した。しかし、最重点候補の一人である伴野豊氏をはじめ、複数の重点候補者については、誠に残念ながら当選を果たすことができなかった。

選挙結果を真摯に受け止めるとともに、政治活動の意義の浸透やさらなる政治への参画意識の醸成などについて、引き続き組織内において議論を深めていくこととする。

労働法制、社会保障、消費増税、憲法改正など国民・働く者の生活に直結するような課題が山積している中、国会で我々の声を代弁する政治勢力との連携は必要不可欠である。連合が目指す政権交代可能な二大政党制の構築に向けて、また、あるべき民主主義の実現には健全な野党勢力が求められている。

JR連合は、国政の場において、国民に対して真に筋を通す政治と、将来を見据えた真っ当な政策論議が行われるように、今後の世界の動向を注視しつつ、議員懇談会および議員フォーラムの体制を見直すとともに体制強化を図っていく。そして、引き続きJR連合が抱える組織課題、政策課題の解決に向けて取り組んでいくこととする。

以上

【最重点候補の選挙結果】

Table with 4 columns: 氏名, 結果, 選挙区, 得票数. Rows include 小川 淳也 (当選), 岸本 周平 (当選), 泉 健太 (当選), 伴野 豊 (惜敗).

※得票数()は、上位との差

特集

民主化闘争 23

いまだに「えん罪・JR浦和電車区事件」と叫ぶ 異常なJR総連・JR東労組

JR総連・JR東労組は浦和電車区事件発生以降、一貫して「不当弾圧、えん罪」であると主張しているが、刑事裁判でも民事裁判においてもその訴えはすべて棄却されてきた。裁判所も認定したように、組合員を守るべき労働組合が、仲間である組合員を脱退、退職に追い込むなどという行為があった事実関係は明らかであり、決して「えん罪」などではなく犯罪行為であり、労働組合としても人としても許される行為ではない。

ところが、JR総連は今年6月に開催した第33回定期大会のスローガンのひとつに「あらゆるテロと戦争政策に反対し、たしむるかおる・美世志会と共につくりだしたネットワークを基礎に」とある。JR総連は今年6月に開催した第33回定期大会の「奪われたハンドルの真実」を、JR東労組も同月開催の第34回定期大会の議案書の中で、JR総連と同様の方針を掲げ、青年部とともに「えん罪・JR浦和電車区事件を風化させず、あ



実際の職場で行われた「奪われたハンドルの真実」

ヤマちゃん なかのばやみ(N0281) 航空機からの落下物相次ぐ... (Comic strip panels)

奪われたハンドル JR東日本浦和電車区事件の真実 (Illustration of a train driver)

JR各単組は、10月31日までに会社に対し、年末手当の支払いに関する要求書を提出した。(JR西労組は春闘時に妥結済み) JR各社の経営状況は、九州北部豪雨や台風等による自然災害の影響はあるも

2017年「年末手当」要求及び妥結状況表(10月31日現在)

Table with 7 columns: 単組名, 2017年要求日, 2017年要求内容, 2016年要求日, 2016年要求内容, 妥結日, 妥結内容. Rows include JR北労組, JREユニオン, JR東海ユニオン, JR西労組, JR四国労組, JR九州労組, 貨物鉄産労.

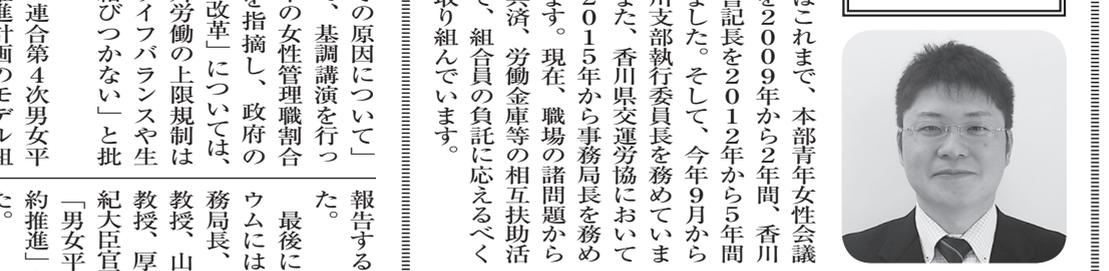
2017連合中央女性集会 第5回JR連合女性役員意見交換会 男女平等参画への思いを共有し 組織の活力へ (Group photo of women)

家族の幸せを災害から守る 火災共済 オプション保障 火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。 (Insurance advertisement with illustrations)

2017連合中央女性集会 第5回JR連合女性役員意見交換会

男女平等参画への思いを共有し 組織の活力へ... 10月20日、2017連合中央女性集会にJR連合各単組の本部・青年女性委員から女性役員9人が参加した。

役員紹介



JR四国労組香川支部 執行委員長 中野 圭司

私はこれまで、本部青年女性会議議長を2009年から2年間、香川支部書記長を2012年から5年間務めました。そして、今年9月から香川支部執行委員長を務めています。また、香川県交運労協においても、2015年から事務局長を務めています。現在、職場の諸問題から各種共済、労働金庫等の相互扶助活動まで、組合員の負担に充てるべく日々取り組んでいます。